

令和5年度第1回フォローアップ委員会におけるご意見への対応状況について

令和6年2月6日

	項目	概要	基本的な考え方・対応策(案)
1	グリーン化について	<p>○近年、ESG投資が広がる中で、グリーン化の取り組みが今まで以上に注目されており、資金を集めやすい状況となっている。こうしたことも意識して、グリーン化を推進してほしい。</p>	<p>○本県の豊かな自然資源を生かした再生可能エネルギーの導入や再造林の推進、脱炭素に資する製品開発や新事業展開などの取り組みを進め、「経済と環境の好循環」を図っていく。</p> <p>○また、脱炭素社会推進アクションプランでは、県内事業者に対して、環境経営や設備の省エネ化などの温暖化対策の取組を促すとともに、積極的に取り組む事業者をホームページ等で周知するなど、脱炭素に向けた機運の醸成を図っていく。</p>
2	高知での暮らしについて	<p>○県民に対しても移住についても、客観的な数字は非常に説得力を持つため、高知での生活費、生活設計イメージ、環境整備を明らかにしてほしい。</p> <p>○首都圏でも、コロナ後の生活費が高騰。年収のみでなく、高知で生活するメリットとして、生活費、生活設計イメージ、環境整備について総合的に合算し、可視化し説明していくと良い。</p> <p>○明らかにした生活費を座標とし、問合せがあった際に、生涯設計のロードマップ全体についてその過不足を具体的に説明できる体制づくりの準備をしていくと良いのではないかと。</p>	<p>○移住に関する主な情報発信は、(一社)高知県Uターンサポートセンターが運営する移住ポータルサイト「高知家で暮らす。」にて行っており、仕事や暮らし、支援情報、その他イベント開催案内等を提供している。</p> <p>○このサイト内の「数字で見る高知の暮らし」ページでは、移住後の具体的な生活のイメージができるよう、東京都や大阪府と比較した、収入や支出などの家計に関することや、通勤・通学など生活時間に関することや、役員に占める女性の割合など仕事に関することや、情報発信するとともに、移住相談で問合せがあった場合にも活用している。</p> <p>○随時、サイトのリニューアルを実施しており、今年度は子育て世帯等への支援情報の充実を図っている。来年度以降も、Uターン候補者や女性、若者へのアプローチ強化と訴求力の向上を目的としたサイトのコンテンツの魅力化を図り、引き続き、分かりやすく本県での生活がイメージできる情報を伝えていく。</p>